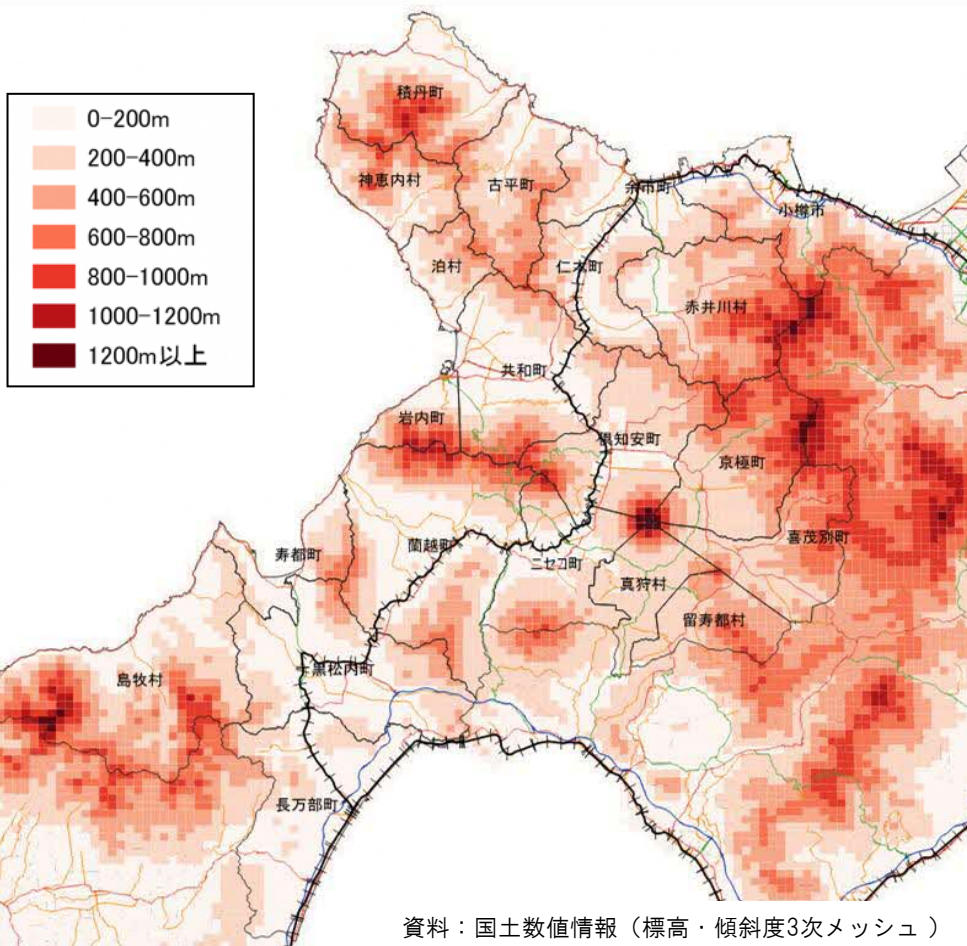


2. 後志地域の概況

①地形・地勢

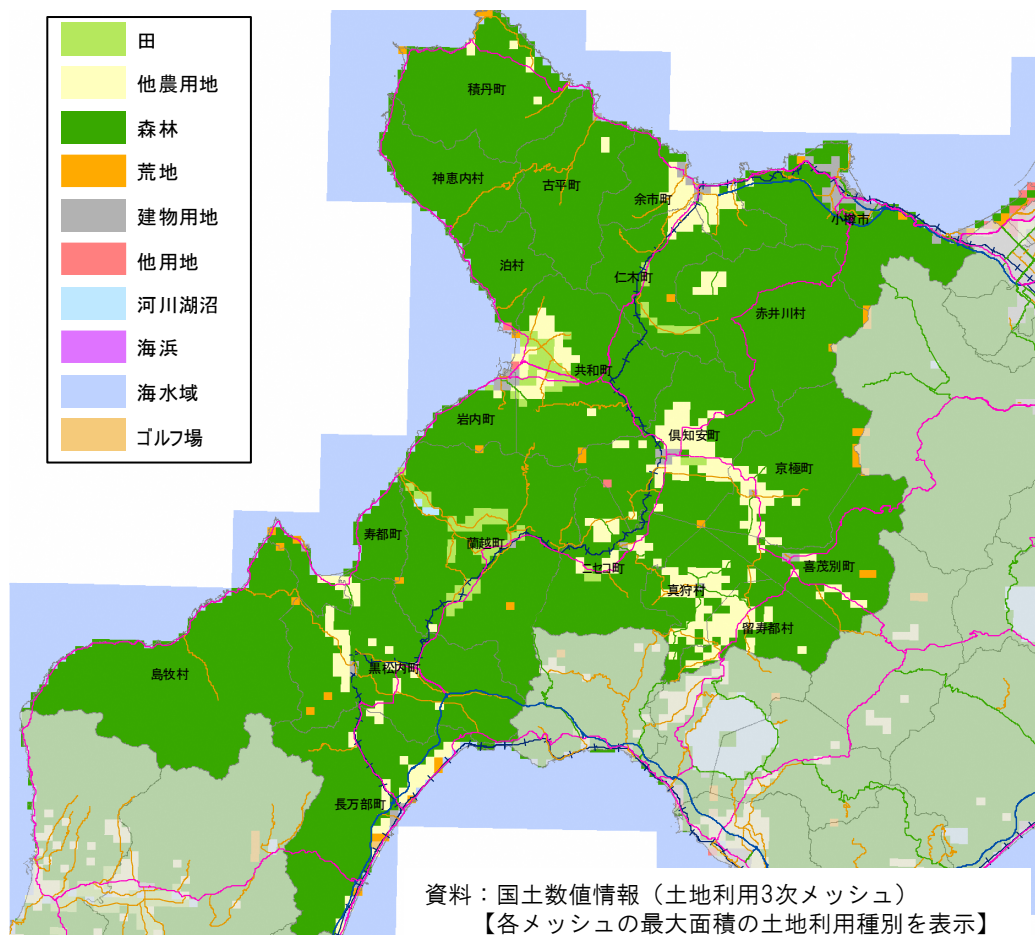
- ▶ 海岸線や余市町～仁木町、岩内町～共和町、蘭越町、黒松内町、長万部町に低地部（標高400m以下）の区域が広がっており、それらの区域にJRや幹線道路（国道5号・276号等）がはしる。

標高



土地利用状況

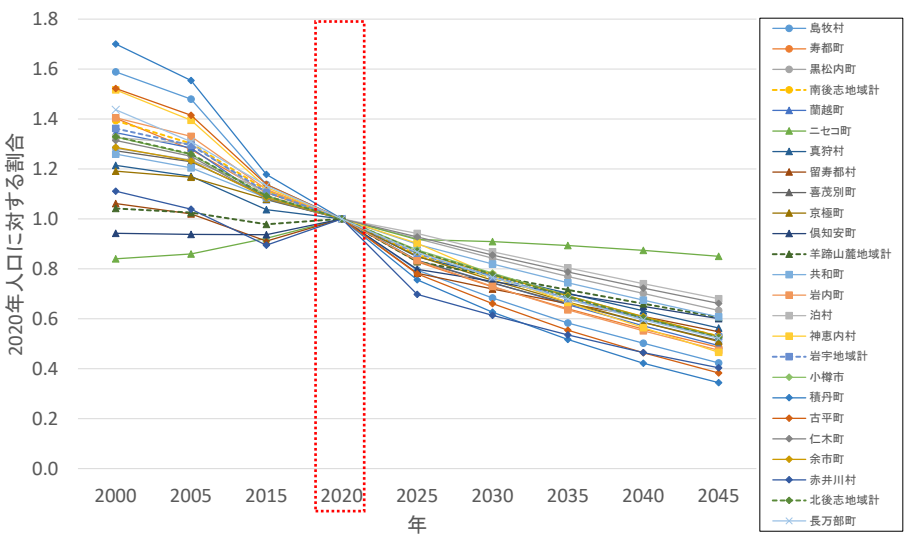
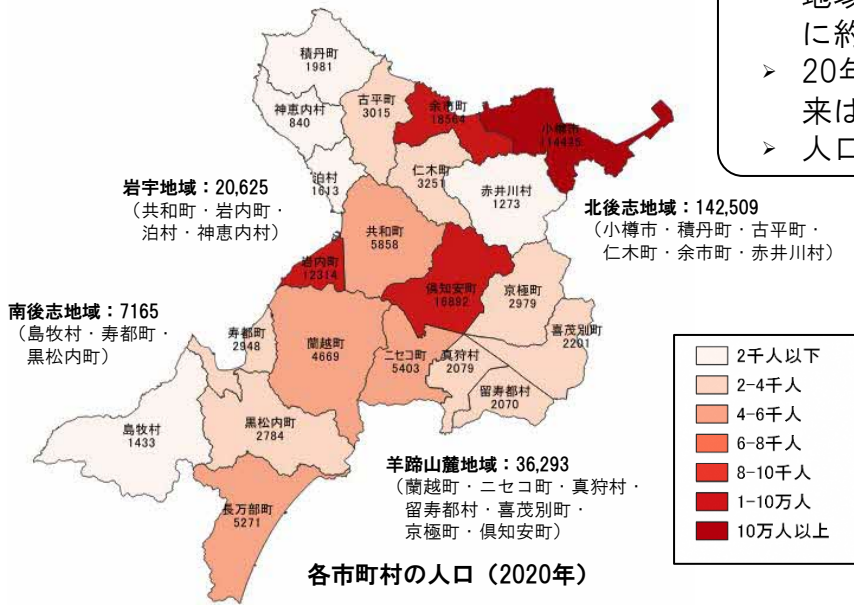
- ▶ 地域の大部分を森林が占め、建物用地（市街部）は、中核都市群※の小樽市や地域中心都市※の余市町、倶知安町、岩内町に集中。
- ▶ 「余市町、倶知安町、岩内町」の建物用地の周辺や共和町、真狩村・京極町、蘭越町等の平地部に、田や他農用地が展開。



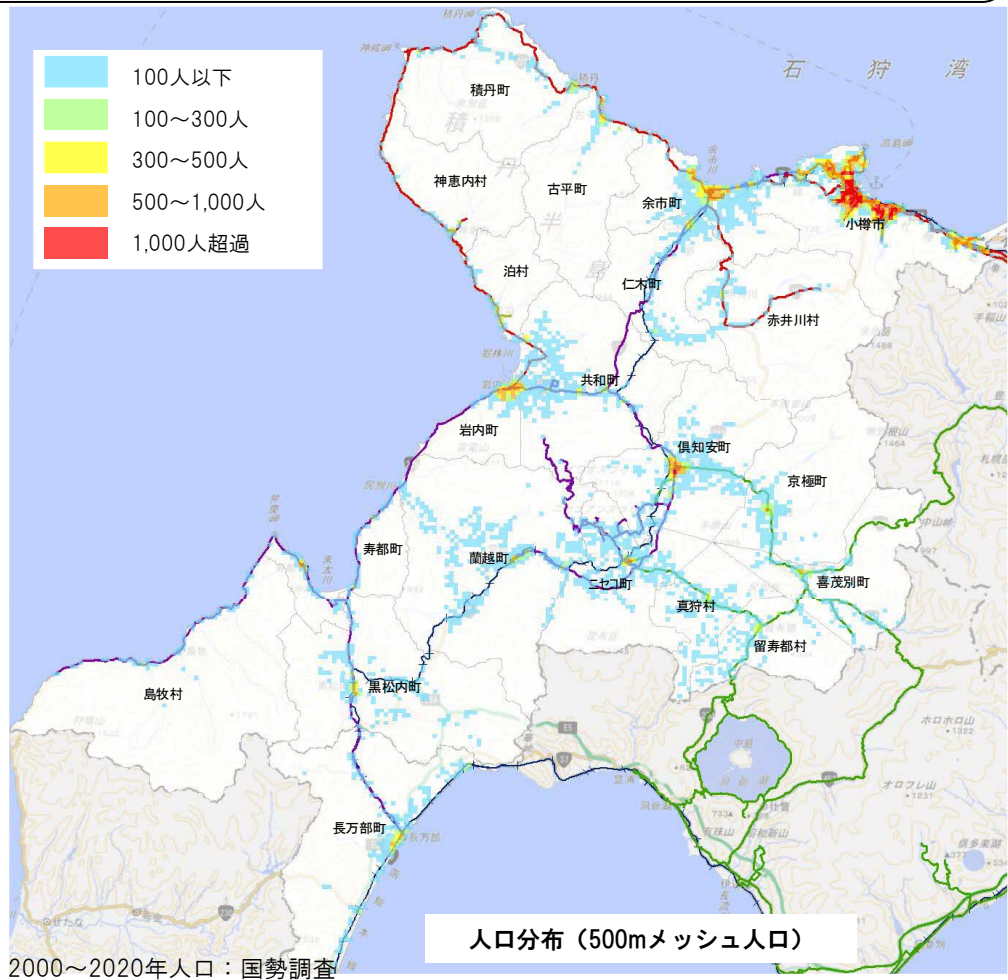
2. 後志地域の概況

②人口 全人口

- ▶ 後志地域の人口21万人（2020年）のうち、中核都市群の「小樽市」に約11万人、地域中心都市の「余市町、倶知安町、岩内町」に計5万人が集中、残りの16町村に約5万人が広く分布。
- ▶ 20年前の人口と比較すると、ニセコ町・倶知安町以外は人口が減少しており、将来は、ニセコ町・倶知安町を含めた全市町村で減少し続ける予測。
- ▶ 人口減少に伴い公共交通の利用者が減少、持続可能な公共交通体系の構築が必要。



各市町村の人口推移（2020年人口に対する割合）

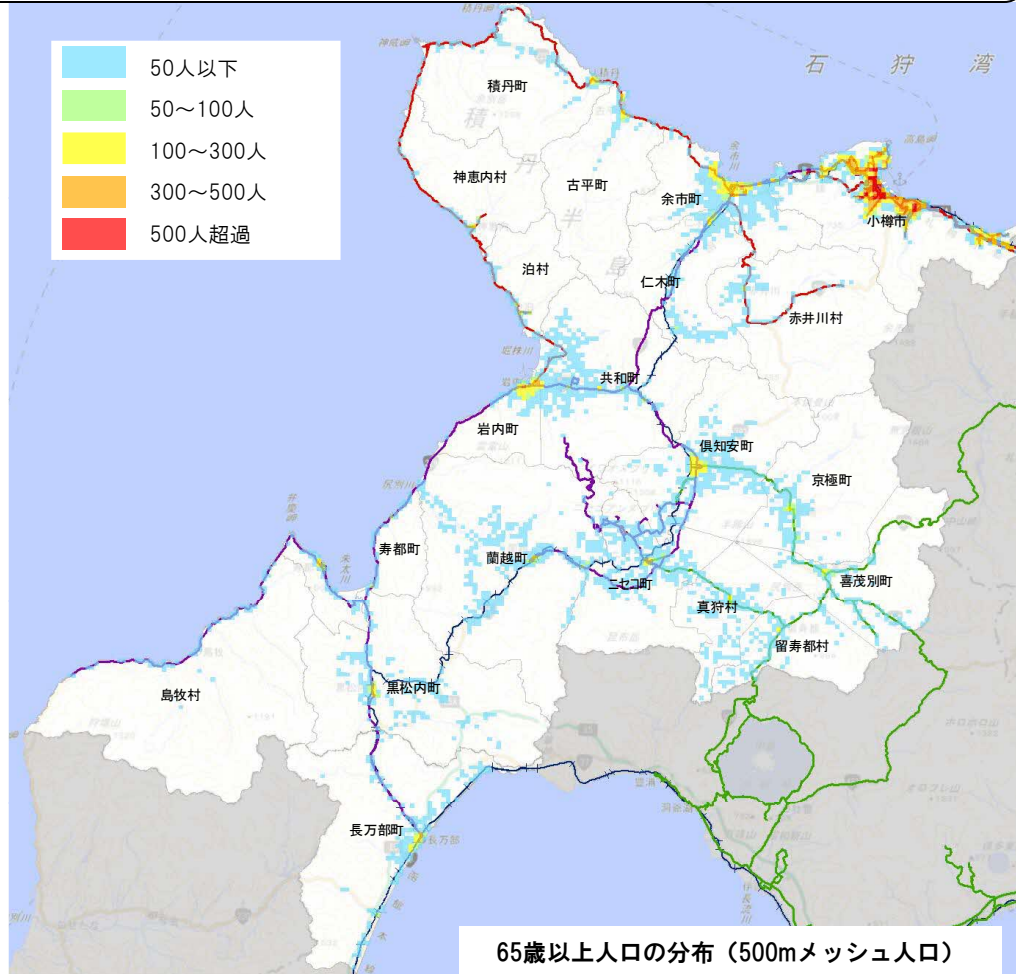
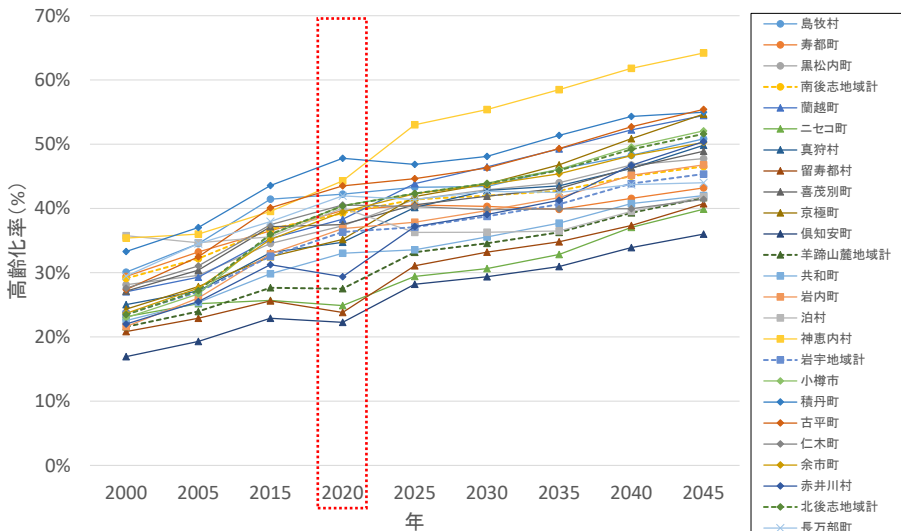
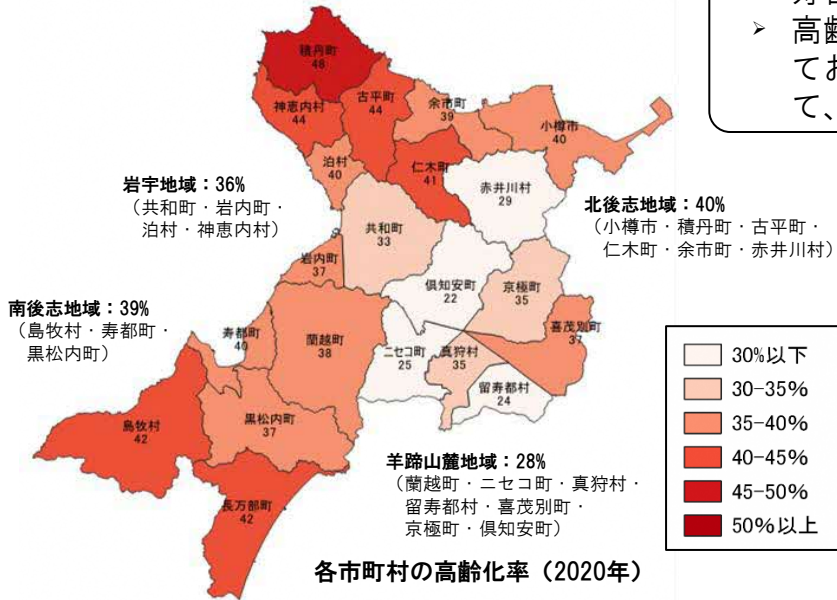


資料：2000～2020年人口：国勢調査
2025～2045年人口：将来の地域別男女5歳階級別人口（国立社会保障・人口問題研究所）

2. 後志地域の概況

②人口 高齢者

- 各市町村の高齢化率（65歳人口の割合）は、比較的低い倶知安町・ニセコ町・留寿都村・赤井川村（スキーリゾートがある町村）でも20%を超過（超高齢社会）。
- 高齢化率が40%を超える市町村も多数ある一方で、高齢者の在住地は広く分布しており、今後も継続する高齢化の進展を考慮すると、高齢者等の地域住民の足として、地域公共交通の重要性が益々向上。

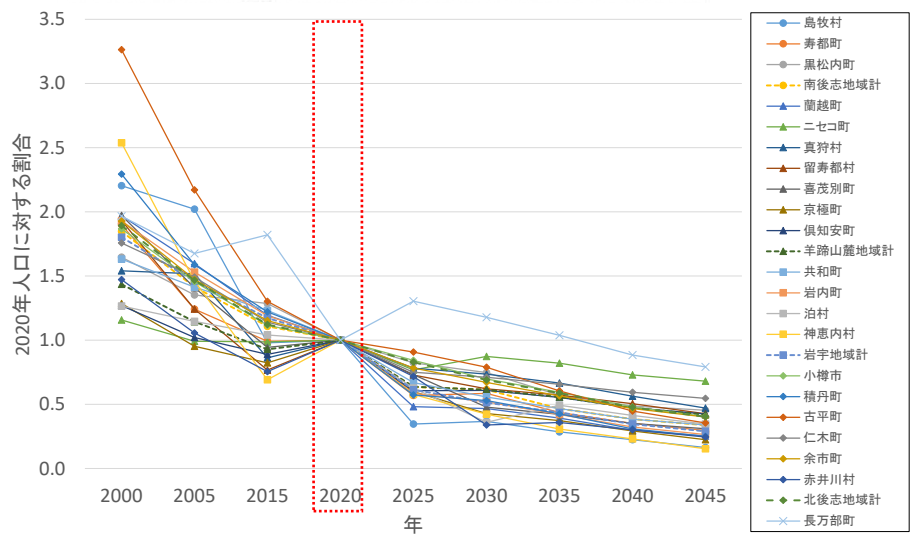
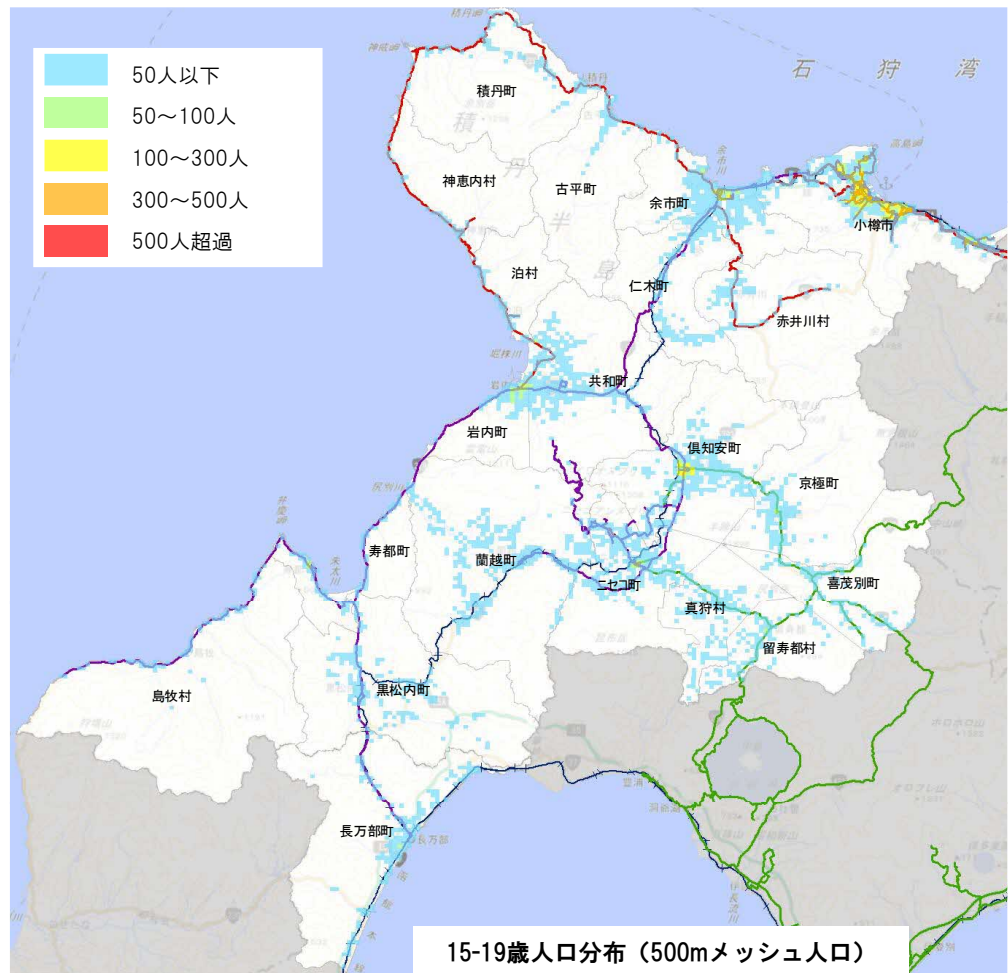
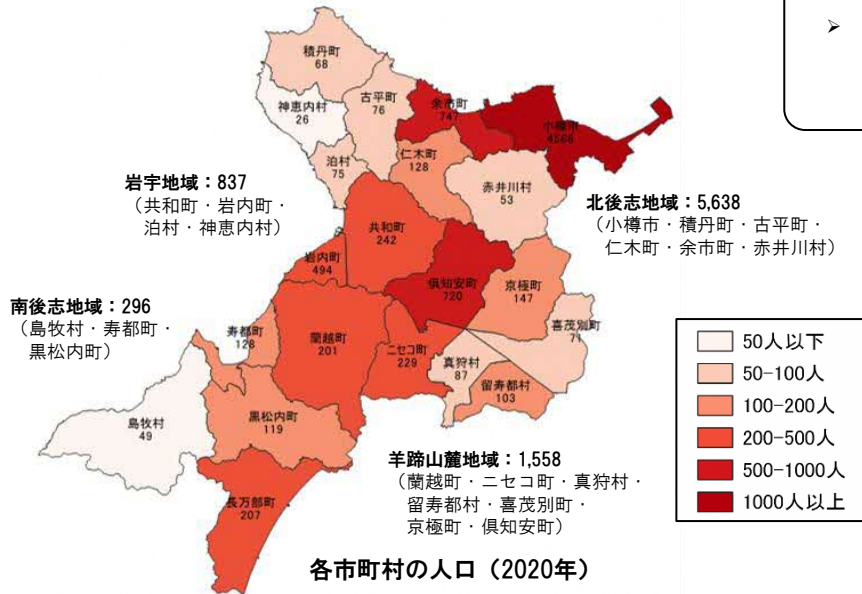


資料：2000~2020年人口：国勢調査
2025~2045年人口：将来の地域別男女5歳階級別人口（国立社会保障・人口問題研究所）

2. 後志地域の概況

②人口 15-19歳人口

- ▶ 高校生を含む15-19歳の居住地は、少ないながらも、後志地域に広く分布。
- ▶ 近年、15-19歳人口が減少してきている中で、将来も減少し続ける予測。
- ▶ このため、将来的には、高校などの統廃合の可能性もあり、その場合には、より広域的な通学が必要となることから、高校生などの通学手段として、地域公共交通の重要性が益々向上。



資料：2000~2020年人口：国勢調査
2025~2045年人口：将来の地域別男女5歳階級別人口（国立社会保障・人口問題研究所）

2. 後志地域の概況

③主要施設

医療施設

- 後志地域の病院（病床20床以上）は、小樽市に15箇所が集中しており、小樽市以外では、余市町に2箇所、蘭越町・倶知安町・岩内町・長万部町・京極町（精神科のみ）に各1箇所（島牧村・寿都町・黒松内町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・喜茂別町・共和町・泊村・神恵内村・積丹町・古平町・仁木町・赤井川村の14町村は病院無し）。

学校

- 後志地域の高等学校は、小樽市に7校が集中しており、小樽市以外では、余市町・倶知安町に各2校箇所、長万部町・寿都町・蘭越町・ニセコ町・真狩村・留寿都村・岩内町・仁木町（通信制）に各1校（島牧村・黒松内町・京極町・喜茂別町・共和町・泊村・神恵内村・積丹町・古平町・赤井川村の10町村は高等学校無し）。

